2026年度愛知県アンサンブルコンテスト(高等学校の部)開催要項

1 主催:愛知県吹奏楽連盟・朝日新聞社

2 主管:愛知県高等学校吹奏楽連盟各該当支部(地区大会)
愛知県高等学校吹奏楽連盟(県大会)

3 後援:愛知県教育委員会・該当市町村教育委員会(申請予定)
愛知県高等学校文化連盟(県大会)

4 日時・会場

地区大会

東三河	2026年12月20日(日)	豊川市文化会館 大ホール
西三北	2027年 1月 9日(土)	幸田町民会館 さくらホール
西三南	2027年 1月11日(月祝)	碧南市芸術文化ホール エメラルドホール
名古屋	2026年12月25日(金)	日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール
知 多	2026年12月26日(土)	瀧上工業雁宿ホール 大ホール
東尾張	2027年 1月11日(月祝)	瀬戸市文化センター 文化ホール
西尾張	2026年12月20日(日)	名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール

県 大 会	2027年 1月23日(土)	幸田町民会館 さくらホール(主管:東三河支部)
東海大会	2027年 2月14日(日)	グランシップ(静岡県)
全国大会	2027年 3月21日(日)	アクリエひめじ(兵庫県)

5 参加資格:各部門の参加資格は全日本吹奏楽連盟に登録した加盟団体に属するグループで、
次のとおりとする。
高校の部:構成メンバーは、基本的に同一の高等学校に在籍している生徒とする。同一経営の学園内の
中学校生徒の参加は認める。
ただし、合同バンドにて参加する場合、両校の学校長の承認を得て、それぞれの学校から
申し込みをすること。また、名称については、それぞれの学校名をその名に盛り込むこと。

6 参加規定:

① 同一団体からは、3チームまでの参加とする。(地区大会は各支部によって異なる)
② 各アンサンブルの編成は3名以上8名以下とする。
③ 同一人物が2チームにわたって参加することはできない。
④ 編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器などを中心としたものを原則とする。
但し、弦バスの使用は認める。
⑤ 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。

⑥ 独立した指揮者はおかない。
⑦ 出場チームは、自由曲１曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も１曲と見なす。
⑧ 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者からの編曲の承諾を受けなければならない。この承諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。
⑨ 演奏時間は５分以内とし、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

7 地区・県代表の選出：

① 県大会への各地区代表数

・東 三 河…5　・西三河北…8　・西三河南…7　・名 古 屋 …11
・知　　多…5　・東 尾 張…8　・西 尾 張…7　　合計 51チーム

② 東海大会への県代表数

東海大会へは、５チーム参加できる。ただし、同一団体からは２チームとする。

8 参加料：出演者一人につき1，500円

＊地区大会・県大会共通

9 参加申し込み：

地区大会　　大会約１ケ月前に、各該当事務局より郵送される書類を参照してください。
県 大 会　　web 申込に限る。

（担当事務局）〒494-0001 一宮市開明樋西 11-1
愛知県立木曽川高等学校 手錢 裕之
TEL.(0586)62-6155 FAX.(0586)61-6653

10 申し込み締切：Web 申込　　2027 年　1 月 12 日(火)

※1 月 15 日(金)までに、各校に配布される要項記載のメールアドレスに、参加申込書(校長印不要)、使用楽譜申告書、スコアの 1 ページ目、(その他必要に応じて、レンタル証明書など)を一つにまとめて PDF にし、送ること。

11 審査について：

審査員の数は７名とする。ただし、地区大会については、審査員を３名～５名としてもよい。
審査員は各団体が演奏した曲に対して、２点～10 点の９段階(1 点刻み)で評価し、金賞・銀賞・銅賞の三段階でグループ分けを行う。金賞に値する演奏には A 評価(10 点・9 点・8 点)、銀賞に値する演奏には B 評価(7 点・6 点・5 点)、銅賞に値する演奏には C 評価(4 点・3 点・2 点)とする。
評価の最高・最低点を各 1 名分ずつカットして集計し、満点の 75%以上を金賞、45%以下を銅賞、それ以外を銀賞とする。ただし、審査員が３名～５名の場合は上下カットをせずに集計する。